

橋本小学校の児童が未来のテクノロジーを体感☆ 「未来体験会」を実施

橋本小学校では、総合的な学習の時間を通じて、「未来とつながるまち HASHIMOTO」をテーマに、自分たちがどのように“未来”とつながることができるか、“リニアができた未来”を学ぶため、3月25日にオープンしたイノベーション創出促進拠点「FUN+TECH LABO」（ファンタステックラボ）の協力のもと、先端テクノロジーを学び・体感する「未来体験会」を実施します。

- 日時 令和6年5月23日（木）10：30～15：10
- 会場 相模原市立橋本小学校（相模原市緑区橋本1-12-20）
- 参加者 橋本小学校の3年生～6年生及びその保護者
※一般の方の参加は受け付けておりません。

	時程		人数 ※（）内の数は保護者込み人数（推定）
10：35～11：20	3時間目	中学年（3・4年）の体験	137（150）4クラス
11：25～12：10	4時間目		125（150）4クラス
12：10～13：30	昼休み		
13：35～14：20	5時間目	高学年（5・6年）の体験	133（150）5クラス
14：25～15：10	6時間目		133（150）4クラス

4 内容 未来体験会で体験や学びを共有して下さる企業と内容（敬称略）

	ヤマハ発動機	カヤバ株式会社	TIER IV (ティアフォー)	JR 東海
体験内容	体験「グリーンスローモビリティ試乗」	体験「カヤバのアソビバ」で油圧について知る	講義「自動運転車とは？」	講義「リニア中央新幹線って何だろう？」
体験場所	校庭	体育館	図工室	特別活動室
イメージ写真	 提供【ヤマハ発動機】	 提供【カヤバ株式会社】	 提供【TIER IV】	 提供【JR 東海】

※内容や体験場所などが変更になる場合がございます。

実施にあたっての学校・児童の思い

「相模原市にある橋本駅では…」という言葉が度々ニュースに取り上げられている。リニアができる頃、ぼくたちは大人になっている。そのとき、この街はどんな街になっているのだろうか？他人ごとにはできない、自分ごとにしていきたい。そのために、たくさん知りたい。住んでいるだけではなく、この街の未来の担い手になりたい！

そんな児童たちの願いに、JR 東海の FUN+TECH LABO が、さがみロボット産業特区の取組を推進する神奈川県とも協力し、自動運転をはじめとした未来のロボットやモビリティに関わる企業が参加する「未来体験会」を用意してくれました。

子どもたちは、この貴重な体験の機会によって、「未来」を体験して学び、「未来」の当事者になります。

5 取材について

希望がありましたら、前日（5月22日）17時までに
ご連絡ください。

【問い合わせ先】

相模原市立橋本小学校
副校長 田中 和義
電話 042-773-1671